



令和4年度（2022年度）
学 生 募 集 要 項

総合型選抜（自己推薦型選抜）

法 文 学 部
理 学 部
医 学 部
歯 学 部
工 学 部
農 学 部
水 産 学 部
共 同 獣 医 学 部

入学者選抜実施日程

インターネット出願登録及び入学検定料等支払い手続き期間	令和3年（2021年）11月23日（火）～12月2日（木）
出 願 期 間 （出願書類等の提出）	令和3年（2021年）11月30日（火）～12月2日（木）
選 抜 実 施 日	令和4年（2022年）2月6日（日）
合 格 者 発 表 日	令和4年（2022年）2月15日（火）
入 学 手 続 日	令和4年（2022年）2月21日（月）

★新型コロナウイルス感染症による日程変更等について★

新型コロナウイルス感染症の今後の感染拡大状況によって、本要項の記載とは異なる日程、方法等で選抜を実施することがあります。変更となる場合は決定次第、ホームページで公表いたします。

鹿 児 島 大 学

目 次

	頁
インターネット出願について・入試成績開示を希望する方へ	1
大学憲章	2
教育目標・入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	3
I 募集人員	13
II 出願資格	14
III 入学者選抜方法	15
IV 入学者選抜の実施教科・科目等について	18
V 採点・評価基準，合否判定基準	25
VI 出願手続	27
VII 受験上の注意	31
VIII 合格者発表	33
IX 入学手続	33
X 他の選抜への出願等について	34
XI 個人情報の取扱いについて	34
XII 入試情報開示	35
XIII 障害のある入学志願者の事前相談	36
XIV 学生寮，入学生免除制度，入学生徴収猶予制度，授業料免除制度及び奨学金等	37

インターネット出願について

鹿児島大学では、インターネットによる出願手続を行っています。学生募集要項の「出願手続」のページをよく確認し、以下の流れにそって、出願情報の登録を行った後、入学検定料及び成績開示請求手数料（以下「入学検定料等」という。）の支払いを済ませたうえで、出願書類を鹿児島大学へ送付してください。

インターネット出願の流れ

STEP 1 選抜区分の 確認

学生募集要項で、受験希望の学部・学科等の出願条件・検査科目・出願期間や検査日等を確認してください。

※事前に準備が必要な書類もありますので必ずご確認ください。



STEP 2 出願情報の 登録

パソコン又はスマートフォンから本学ホームページ「入試案内」の「インターネット出願について」にアクセスし、注意事項等をよくご確認ください。ネット出願登録サイトより出願情報の登録を行ってください。

※登録内容：選抜区分/志望学部・学科等/氏名・連絡先等の個人情報 など



STEP 3 入学検定料等 の支払い

入学検定料等の支払い方法を選択し、期限までにお支払いください。

※支払方法：クレジットカード/ネットバンキング/コンビニ/ATM(ペイジー)

※支払い手順の詳細は本学ホームページをご確認ください。

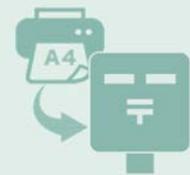
(URL： <https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html>)



STEP 4 出願書類の 印刷と郵送

出願確認票・宛名ラベルを、ネット出願サイトの「申込確認」画面からA4で印刷し、各種必要書類とともに宛名ラベルを貼った角2封筒に入れて、鹿児島大学へ出願期間に間に合うように郵送してください。

※複数の選抜区分に出願する際は必ず区分ごとに封筒を分けてください。



出願期間

本学で出願書類の受付を行います。

※受付状況はネット出願サイトの「申込確認」画面で確認可能です。書類の受理後は「受付状況：受付済」と表示されます。

検査前

学生募集要項に記載の受験票印刷可能日時以降に、「申込確認」画面から受験票を各自で印刷し、検査当日に必ず持参してください。

※受験案内も必ずご確認ください。

入試成績開示を 希望する方へ

入試成績開示はオンライン上で行います

- ☑ 入試成績開示請求は出願時の登録及び成績開示請求手数料の払い込みが必須です。出願後の開示請求はできませんのでご注意ください。
- ☑ 成績開示専用サイトへのログインの際に受験番号・生年月日・出願時に発行されるセキュリティコードが必要となりますので、紛失しないようご注意ください。



インターネット出願に関する各種情報は「鹿大ホームページ」及び「鹿大公式LINE」で随時お知らせしますので確認してください。

URL： <https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html>



鹿児島大学憲章

鹿児島大学は、日本列島の南に位置し、アジアの諸地域に開かれ、海と火山と島々からなる豊かな自然環境に恵まれた地にある。この地は、我が国の変革と近代化を推進する過程で、多くの困難に果敢に挑戦する人材を育成してきた。このような地理的特性と教育的伝統を踏まえ、鹿児島大学は、学問の自由と多様性を堅持しつつ、自主自律と進取の精神を尊重し、地域とともに社会の発展に貢献する総合大学をめざす。

教 育

鹿児島大学は、学生の潜在能力の発見と適性の開花に努め、幅広い教養教育と高度な専門教育を行うとともに、地域の特性を活かした進取の気風を養う。

鹿児島大学は、真理を愛し、高い倫理性と社会性を備え、向上心を持って自ら困難に立ち向かい、国際社会で活躍しうる人材を育成する。

研 究

鹿児島大学は、個々の研究を重視するとともに、種々の学問分野における優れた研究者の連携により、21世紀を先導する研究者を育成する。

鹿児島大学は、地域の要請に応える研究を展開するとともに、普遍性を求める研究活動を推進し、世界水準の研究拠点をめざす。

社会貢献

鹿児島大学は、南九州を中心とする地域の産業の振興、医療と福祉の充実、環境の保全、教育・文化の向上など、地域社会の発展と活性化に貢献する。

鹿児島大学は、アジアや太平洋諸国との連携を深め、研究者や学生の双方向交流および国際共同研究・教育を推進し、人類の福祉、世界平和の維持、地球環境の保全に貢献する。

大学運営

鹿児島大学は、学長のリーダーシップのもと、全構成員が運営に責任をもって参画することにより、教育研究環境の充実を図る。

鹿児島大学は、大学の自治を^{いしづえ}礎とし、常に自己点検・評価を行うとともに、外部からの意見を積極的に反映させ、透明性の高い公正な大学運営を行うことにより、社会への責任を果たす。

2007年11月15日 制定

鹿児島大学教育目標

鹿児島大学は、進取の気風にあふれる総合大学として、学生の潜在能力の発見と適性の開花に努め、自主自律と進取の精神を有する人材の育成を目指す。そのために次の教育目標を掲げる。

1. 幅広い教養と高度な専門的知識・技能を身につけ、諸課題を発見・探究・解決する能力を育む。
2. 豊かな人間性と倫理観を身につけ、向上心をもって自ら困難に立ちむかう態度を養う。
3. 地域における活動に積極的に関わり、社会の発展に貢献できる行動力を養う。
4. グローバルな視野をもち、国際社会の発展に貢献できる実践的な能力を育む。

鹿児島大学入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

鹿児島大学は、教育目標に定める人材を育成するため、次のような学生を求めています。

1. 鹿児島大学の教育目標に共感し、それを実現できる基礎学力や考える力と意欲をもつ人
2. 人間としてのモラルを大切にし、教養をより高めようとする人
3. 知的向上心に富み、専門職業人として社会に貢献することをめざす人
4. ボランティアやインターンシップをはじめ、広く具体的体験に積極的に取り組む意志をもつ人

このような学生を適正に選抜するために、学部の募集単位ごとに、多様な選抜を実施します。

各学部・学科等の入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

法文学部

教育目標

法文学部は、情報化、国際化および地域の変化に伴う諸問題に適切に対処できる現実的な問題解決能力をもつ人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 人文社会科学を学ぶ上で必要となる幅広い基礎学力を備えている人
- (2) 地域社会と世界の間・文化・社会に関心をもつ人
- (3) 現実に即した問題解決能力・言語能力・情報処理能力の習得に意欲のある人
- (4) 大学で自分の将来および可能性を探究する意欲のある人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

入試で課されている教科を中心とした幅広い基礎学力

- (1) 国語の基礎学力
- (2) 外国語の中でも特に英語の基礎学力
- (3) 地歴・公民における社会科学の基礎知識
- (4) 数学の基礎学力
- (5) 理科における自然科学の基礎知識
- (6) その他学科の特色に応じて求められる能力

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストでは幅広い基礎学力が身についているかどうかを判定します。

個別学力検査等では教育内容と入試の特色に応じて必要な意欲・関心につき判定します。

【人文学科】

教育目標

地域および世界の多様な文化、歴史、環境への深い造詣に基づき、広い視野に立って、地域社会と国際社会の課題を実践的に解決できる人材、人間の心と行動への深い造詣に基づき、心理的支援によって地域に貢献できる人材、心理学の知見を活用し産業・行政分野で貢献できる人材の養成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 日本を含む世界各地の文化・歴史・環境や人間の心と行動について学ぶ強い意欲を持つ人
- (2) 柔軟な発想力と、適切な論理の展開能力、表現力を備えている人
- (3) 学習する上で必要となる言語能力や論理的思考力、批判的分析力を備えている人
- (4) 社会や歴史、思想、文化、環境、科学に関する基礎知識を幅広く習得している人
- (5) 事象を論理的に考察し数理的に処理する能力を備えている人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 国語と外国語の学習による言語能力や論理的思考力、批判的分析力
- (2) 地理歴史や公民、理科の学習による社会や歴史、思想、文化、環境に関する幅広い基礎知識
- (3) 数学の学習による数理的処理の基礎

3 入学者選抜の基本方針

総合型選抜（自己推薦型選抜）においては、地域および世界の諸文化や心理学に強い関心を持ち、柔軟

な発想力と、適切な論理の展開能力、表現力を備えているかという点を重視し、大学入学共通テスト、講義型試験、面接（心理学コースのみ）の成績と自己推薦書の評価を総合して選抜します。

〈多元地域文化コース〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 日本を含む世界各地の文化・歴史・環境について学ぶ強い意欲を持つ人
- (2) 柔軟な発想力と、適切な論理の展開能力、表現力を備えている人
- (3) 学習する上で必要となる言語能力や論理的思考力、批判的分析力を備えている人
- (4) 社会や歴史、思想、文化、環境に関する基礎知識を幅広く習得している人
- (5) 数理的処理の基礎を学んでいる人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 国語と外国語の学習による言語能力や論理的思考力、批判的分析力
- (2) 地理歴史や公民、理科の学習による社会や歴史、思想、文化、環境に関する幅広い基礎知識
- (3) 数学の学習による数理的処理の基礎

3 入学者選抜の基本方針

総合型選抜（自己推薦型選抜）においては、地域および世界の諸文化に強い関心を持ち、柔軟な発想力と、適切な論理の展開能力、表現力を備えているかという点を重視し、大学入学共通テスト、講義型試験の成績と自己推薦書の評価を総合して選抜します。

〈心理学コース〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 人間の心と行動について学ぶ強い意欲を持つ人
- (2) 互いを尊重し思いやる心と高いコミュニケーション能力を備えている人
- (3) 学習する上で必要となる言語能力や思考力、および基礎的学力を備えている人
- (4) 事象を論理的に考察し数理的に処理する能力を備えている人
- (5) 社会や歴史、思想、文化、環境、科学に関する基礎知識を幅広く習得している人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 国語と外国語の学習による言語能力や論理的思考力、批判的分析力
- (2) 数学の学習による数理的処理の基礎
- (3) 地理歴史や公民、理科の学習による社会や歴史、思想、文化、環境に関する幅広い基礎知識
- (4) 「総合学習」や「問題解決学習」による問題解決や探求活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度

3 入学者選抜の基本方針

総合型選抜（自己推薦型選抜）においては、心理学に強い関心を持ち、柔軟な発想力と論理的思考力、高いコミュニケーション能力を備えているかという点を重視し、大学入学共通テスト、講義型試験、面接の成績を総合して選抜します。

理学部

教育目標

理学部は多様な科学的問題に対応できる幅広い課題探求能力の育成を図ることを目標とし、次のような人材の育成を目指します。

- (1) 創造的で指導的な役割を担う専門的職業人として活躍できる人材
- (2) 未知の課題に挑戦する研究者・技術者として活躍できる高度な研究能力を有する人材

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 自然科学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的好奇心や探究心の旺盛な人
- (3) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

2 入学前に身に付けておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語等の基礎学力に加えて、理学科で必要とされる数学と理科の高い学力を身に付けてください。分からないことがあれば積極的に調べ、それでも分からないときは質問する習慣を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査等によって論理的思考能力等を多面的総合的に判定します。

〈数理情報科学プログラム〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

数学及び情報科学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人

2 入学前に身に付けておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民の基礎学力に加えて、数理情報科学プログラムで行われる専門教育を理解するために数学を中心に自然科学に関する高い学力を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査等によって論理的思考能力等を多面的総合的に判定します。

〈物理・宇宙プログラム〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 物理学及び天文学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的好奇心や探究心の旺盛な人
- (3) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

2 入学前に身に付けておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民の基礎学力に加えて、物理・宇宙プログラムで行われる専門教育を理解するために物理学を中心に自然科学に関する高い学力を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査等によって論理的思考能力等を多面的総合的に判定します。

〈化学プログラム〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 化学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的好奇心や探究心の旺盛な人
- (3) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

2 入学前に身に付けておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民の基礎学力に加えて、化学プログラムで行われる専門教育を理解するために数学、化学を中心に、生物学及び物理学など、自然科学に関する高い学力を身に付けておいてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けておいてください。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査等によって論理的思考能力等を多面的総合的に判定します。

〈生物学プログラム〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 生物学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 課題の発見と解決に積極的に取り組み、知的好奇心や探究心の旺盛な人
- (3) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、自然と調和の取れた科学の発展に貢献できる人

2 入学前に身に付けておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語、外国語、数学、理科、地理歴史、公民の基礎学力に加えて、生物学プログラムで行われる専門教育を理解するために数学、化学、生物学を中心に自然科学及び物理学に関する高い学力を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査等によって論理的思考能力等を多面的総合的に判定します。

〈地球科学プログラム〉

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 地球科学に関する基礎的な知識と理解力を備えており、数学と理科に高い学力を有する人
- (2) 広い学問的視野と適応性を兼ね備えて、課題の発見と解決に積極的に取り組むことのできる人
- (3) 地球科学に対する強い関心と高い学習意欲を持つ人
- (4) 室内での実験・観察や、野外調査に興味を持つ人

2 入学前に身に付けておいて欲しいこと

- (1) 高等学校で学ぶ国語・外国語等の基礎学力に加えて、数学及び理科の高い学力を身に付けてください。分からないことがあれば積極的に調べ、それでも分からないときは質問する習慣を身に付けてください。
- (2) 高等学校で学ぶ教科の学習や、課外活動などの様々な体験を通じて、論理的な思考能力と表現力を身に付けてください。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストによって基礎学力が身に付いているかを判定し、個別学力検査等によって論理的思考能力等を多面的総合的に判定します。

医学部

教育目標

医学部は、全人的医療を实践しうる医療人の育成並びに独創的研究を行える研究者及び優れた指導者の育成を目的とします。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 思いやりのある人
- (2) 幅広い基礎知識を有する人
- (3) 人の生命や社会に深い関心をもつ人
- (4) 探求心があり、物事に積極的に取り組む人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 基礎的な学力
- (2) コミュニケーション能力
- (3) 医療への関心
- (4) 人を思いやる心
- (5) 物事に対する責任感
- (6) 探究心
- (7) 論理的な思考力

3 入学者選抜の基本方針

総合型選抜（自己推薦型選抜）では、保健学科看護学専攻において、講義型試験および面接により基礎学力ならびに適性を判定します。

【保健学科】

教育目標

保健学科は、豊かな倫理性を背景として、科学的思考力と他者に対する想像力に富み、患者と地域社会に貢献できる医療を实践するための思考力、判断力及び積極的実行力を有する看護師、保健師、理学療法士及び作業療法士を養成します。

（看護学専攻）

看護学専攻は、豊かな人間性と幅広い教養、科学的・批判的思考力を養うことにより、人々の健康と福祉の向上に貢献し、進取の精神で看護学を発展させていくことのできる看護の専門職者を育成します。さらに、グローバルな視点を持ち、離島・へき地を含めた地域医療の発展に寄与できる人材を育成します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 学科の求める人材像

- (1) 人を愛し、病める人のいたみを理解できる人
- (2) チームワークに必要な協調性をもつ人
- (3) 保健や医療に深い関心を持ち、医療専門職への強い意欲のある人
- (4) 保健学を学ぶために、幅広い基礎学力を有する人
- (5) 探究心があり、物事に積極的に取り組むことができる人
- (6) 地域社会や国際社会に関心のもてる人

（看護学専攻）

- (1) 幅広い教養と豊かな人間性・倫理性を有する人

- (2) 看護対象者の主体性と多様な価値観を尊重できる看護専門職者をめざす人
- (3) チーム医療を推進するための協調性と責任感を有する人
- (4) 基礎学力をそなえ、学ぶ意欲にあふれる人
- (5) 物事の本質を科学的・批判的に考え抜く思考力を身につける意欲にあふれる人
- (6) 広く世界に目を開き、医療の抱えるさまざまな課題に果敢に取り組むチャレンジ精神を有する人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの幅広い基礎学力のほか、人に関心を持ち思いやる態度、物事を論理的に探求する態度が必要となります。

3 入学者選抜の基本方針

入学者選抜については、講義型試験および面接により基礎学力ならびに適性を判定します。

歯学部

教育目標

歯学部は「歯科医療人である前に良識豊かな人間であれ」という理念のもとに、下記の教育目標を達成します。

- (1) 全人的歯科医療を実践しうる歯学分野における幅広い知識と創造性に富む歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成
- (2) 地域医療に貢献しうる幅広い識見と人間性豊かな使命感にあふれる歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成
- (3) 国際社会においても卓越した貢献をなしうる歯科医師および歯科医学教育者・研究者の育成

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 生命への強い関心、人間としてのモラル、奉仕精神にあふれる人
- (2) 歯科医学の知識や技能を十分理解・修得できる基礎学力のある人
- (3) 歯科医学に興味を持ち、科学的探究心の豊かな人
- (4) 幅広い視野と柔軟な感性を持ち、常に考え行動する資質のある人
- (5) 歯科医療人として社会に貢献しようとする強い意欲を持つ人

さらに、総合型選抜（自己推薦型選抜）による入学者として、歯科医療の発展に貢献しようとする強い意欲と情熱を持つ人を望んでいます。

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語、数学、理科、地歴、公民、英語などの幅広い基礎学力のほか、特に数学、理科、英語の高い知識・能力

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストでは、幅広い基礎学力が身につけているかどうかを判定します。

個別学力検査等では、教育内容と入試の特色に応じて必要な学力や意欲・関心・適性に基つき判定します。

工学部

【建築学科】

教育目標

包括的な教育を基盤とした建築学総合プログラムとして、次の具体的な教育目標を掲げています。

- (1) 建築技術者としての使命感と倫理観を持ち、幅広い視野に立って多面的に建築を考えることができる能力を養います。

- (2) 建築における基本的な考え方を理解し、工学技術と人文社会科学・芸術の知識を応用することができる総合力を養います。
- (3) 新しい建築文化や建築技術の創造へつながる自主的・継続的学習能力及びエンジニアリング・デザイン能力（必ずしも正解の無い複合的な課題に対して、創造的かつ効果的な解決策を提示できる能力）を養います。
- (4) 地域社会及び国際社会の建築に関する場で活動できる情報発信力、コミュニケーション力、及びチームで仕事をするすることができる能力を養います。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

建築の役割は、個々の建物から都市までを対象として、学術と技術と芸術の3つの面を融合して、人々に快適な空間を創造することです。建築学科では、国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語に関する基礎学力を有し、建築と科学と芸術及び社会の広い分野に関心を持つ次のような学生を求めています。

- (1) 建築を造りたいという情熱を持っている人
- (2) 建築に関する自然科学・人文社会科学・芸術の分野に幅広く関心を持ち、自らの強みを活かし主体的に学修する意欲がある人
- (3) 建築と人間や社会、環境との関係に興味がある人
- (4) 建築デザインの分野で素養を活かしたいと考えている人
- (5) 安全で美しく快適な建築を造る技術に関心のある人
- (6) 建築士などの資格を取得し、地域社会や国際社会に貢献する夢をもつ人

2 入学前に身につけて欲しいこと

高等学校レベルの国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの基礎学力のほか、建築学科での専門教育に対応できる数学、理科の知識と能力が必要となります。

3 入学者選抜の基本方針

総合型選抜（自己推薦型選抜）では、大学入学共通テストに加え、個別学力検査の講義型試験を課し、出願書類（調査書、自己推薦書等）を含め、基礎学力、学習意欲、目的意識などを評価し選抜します。なお、自己推薦書は選抜の際の基礎資料とします。

農学部

教育目標

南九州という多様な自然環境と生物資源に恵まれた地域の特性を活かし、フィールド等での実践的な教育を重視し、豊かな人間性と広い視野、応用・実践能力、国際性を備えた農林業、食品産業等及び食住農関連分野の技術者・指導者などの育成を目指します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

農学部では、農林業や食料生産、環境保全、生命科学の分野に広い探求心をもち、自然科学の幅広い知識と外国語の基礎的な学力を備え、高い社会的関心を持った学生を求めています。

加えて、自己推薦型選抜では農学に関して興味を持ち、勉学に取り組む意欲のある人を求めています。

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

高等学校の国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語などの幅広い基礎学力のほか、特に数学、理科の高い知識・能力が必要となります。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストに加え、講義型試験と面接を課し、思考力・判断力・理解力及び文章での表現力などを評価し選抜します。

【農業生産科学科】

教育目標

農業生産科学科は、日本の主要な農業生産地帯である南九州を教育の場とし、農業生産における動植物の育種、栽培や飼養管理、農畜産物の利活用に関する知識と技術を身につけ、高品質な食料の安定供給や付加価値の高い農畜産物の創出に貢献できる人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

- (1) 英語、理科、数学の十分な基礎学力を備えている人
- (2) 植物の栽培、動物の飼育、生物・化学実験もしくは調査に意欲のある人
- (3) 農畜産物の生産・流通・消費に関心を持つ人
- (4) 農村地域や農村社会に関心を持つ人
- (5) 農作物や家畜の生産に関わる新技術やバイオテクノロジーに関心を持つ人
- (6) 海外の農畜産業や食料資源に関心を持つ人

【食料生命科学科】

教育目標

食料生命科学科は、食品の安全確保、食品の栄養生理・機能と健康との関わり、微生物をはじめ生物機能の利用に関する知識と技術を身につけ、食に係る分野および地域産業として特色のある焼酎・発酵食品産業で活躍できる人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

- (1) 化学と生物学の十分な基礎学力を備えている人
- (2) 物事に自発的に取り組み、実験や研究に意欲のある人
- (3) 動植物・微生物の生命現象や食の安全、食品の機能性、発酵食品などに関心のある人

【農林環境科学科】

教育目標

農林環境科学科は、地域農林資源の利活用および森林や農地の保全と防災に関する知識と技術を身につけ、自然と調和した農林業生産の基盤づくりおよび農山村の振興や生活環境の維持と創出に貢献できる人材の育成を教育目標にしています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

求める人材像

- (1) 数学、物理、化学、生物、地学、地理歴史、公民、外国語の基礎学力を備えている人
- (2) 地域資源を利用した農業や林業の振興、森林や農地といった国土の整備・保全のための勉学に意欲を持つ人

農学部【国際食料資源学特別コース】

水産学部【国際食料資源学特別コース】

教育目標

東南アジア・南太平洋・アフリカを中心とした国際社会を対象として、食料資源の持続的生産とその合理的利用の分野の専門知識を修得し豊かな世界観と倫理観を備え、グローバル化する産業社会に参画し、国際社会に貢献できる進取の精神を持った人材を育成します。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

- (1) 国際食料資源学特別コースの教育目標に共感し、その実現に向けて考える力と意欲を持つ人
- (2) 国際的視点に立った食料・資源問題の解決に熱意と意思を持つ人
- (3) 実用的な英語力の強化に意欲のある人
- (4) 学ぶことに努力を惜しまず、社会の持続的発展に取り組む意欲を持つ人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

- (1) 国語（読解、文章表現）、英語、数学（数学Ⅰ、数学Ⅱ）の基礎学力が必要です。
- (2) 国際食料資源学特別コースでは、2年次以降、農学および水産学のうち食料資源利用に関わる専門科目を修得していきます。専門科目修得のためには地理歴史、公民、生物、化学等の学力が要求されます。これらの科目は1年次に修得できますが、理解するための基礎学力が必要です。

3 入学者選抜の基本方針

東南アジア・南太平洋・アフリカを中心とした国際社会を対象として、食料資源の持続的生産とその合理的利用の分野の専門知識を修得し豊かな世界観と倫理観を備え、グローバル化する産業社会に参画し、国際社会に貢献できる進取の精神を備えるための素養を身につけているという点を重視します。大学入学共通テスト、講義型試験、面接、出願書類の成績を総合して選抜します。

共同獣医学部

【獣医学科】

教育目標

国際水準の獣医学教育を体系的に創出・実践するとともに、学際協力により深い知識と高度な技術を備えた専門性の高い獣医師を養成し、幅広い見識と倫理観を持って人間社会の質的向上に貢献できる能力を培い、問題解決能力と自己資質を向上させる能力を涵養することで、地域に根ざすとともに社会のニーズに対応した、人間地球社会を俯瞰できる人材を輩出することを教育目標としています。

入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

1 求める人材像

共同獣医学部では、発展・進化する獣医科学に取り組む知識欲と探求心、これを実践・活用する論理性と創造力、及びチーム活動と共生社会形成のためのコミュニケーション能力の素養を備えた、次のような学生を求めています。

- (1) 獣医師の幅広い職責について理解し、獣医学を志す明確な目的意識を有する人
- (2) 自然科学、人文・社会科学及び語学に関する基礎教科を満遍なく学習し、獣医学の知識や技術を十分に理解、修得するための基礎学力を身につけている人
- (3) 人と動物の健全な共生社会実現のために積極的に取り組む意思を有し、社会的にコミュニケーションがとれる人

2 入学前に身につけておいて欲しいこと

大学入学共通テストで課す教科・科目における十分な基礎学力と思考力が必要になります。また、講義型試験及び面接においては自分の考えを明確に表現する能力を身につけておく必要があります。

3 入学者選抜の基本方針

大学入学共通テストで5教科7科目を課すとともに、個別学力検査等で講義型試験及び面接を課し、基礎学力、志望動機、勉学意欲、理解力、分析力、論理的思考力、表現力、適性を評価します。

I 募集人員

学部・学科等			募集人員
法文学部	人文学科	多元地域文化コース	5人
		心理学コース	2人
理学部	理学科	数理情報科学プログラム	3人
		物理・宇宙プログラム	3人
		化学プログラム	3人
		生物学プログラム	3人
		地球科学プログラム	2人
医学部	保健学科	看護学専攻	5人
歯学部	歯学科		3人
工学部	建築学科	建築学プログラム	5人
農学部	国際食料資源学特別コース (農学系サブコース)		3人
	農業生産科学科		5人
	食料生命科学科		5人
	農林環境科学科		5人
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)		3人
共同獣医学部	獣医学科		6人

(注) 総合型選抜(自己推薦型選抜)の合格者が募集人員に満たない場合は、その欠員は一般選抜(前期日程)の募集人員に含めます。

(注) 学校推薦型選抜Ⅱと総合型選抜(自己推薦型選抜)の併願はできません。

Ⅱ 出願資格

総合型選抜（自己推薦型選抜）に出願できる者は、次の各号のいずれかに該当し、かつ、志願する学部・学科等が指定する令和4年度（2022年度）大学入学者選抜大学入学共通テストの所定の教科・科目を受験し、合格した場合は入学することを確約できる者です。

過年度の大学入学共通テスト及び大学入試センター試験の成績については、令和4年度（2022年度）入学者選抜には利用しません。

なお、学校教育法第90条第2項による高等学校2年生からの飛び入学については、本学では実施しません。

- (1) 高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）を卒業した者及び令和4年（2022年）3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年（2022年）3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4年（2022年）3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (4) 同上規則第150条第7号の規定による本学の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者。

※(3)による出願については、次の①～⑤に相当する者が対象です。また、(4)による出願については次の⑥に相当する者が対象です。

- ①外国において、学校教育における12年の課程を修了した者、及び令和4年（2022年）3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、及び令和4年（2022年）3月31日までに修了見込みの者
- ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限り）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び令和4年（2022年）3月31日までに修了見込みの者
- ④文部科学大臣の指定した者
- ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験（旧規程による大学入学資格検定を含む）に合格した者及び令和4年（2022年）3月31日までに合格見込みの者で、令和4年（2022年）3月31日までに18歳に達する者
- ⑥本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で令和4年（2022年）3月31日までに18歳に達する者

上記出願資格①～⑤のいずれにも該当せず、同⑥により出願を希望する者は、出願前に個別の入学資格審査が必要となります。

入学資格審査の詳細については、本学ホームページの「入学資格審査」(<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/sikakusinsa.html>)に掲載されている当該年度の入学資格審査実施要領を確認してください。

なお、入学資格審査は、確認に時間を要するため、余裕を持って申請してください。

Ⅲ 入学者選抜方法

1 入学者選抜方法について

入学者の選抜は、次表のとおり行います。

学部・学科等			選抜方法
法文学部	人文学科	多元地域文化コース	大学入学共通テスト及び講義型試験の成績の総合得点に基づいて選抜する。なお、調査書及び自己推薦書は選抜の際の基礎資料とする。
		心理学コース	第1次選抜 志願者数が募集人員の3倍を超えた場合、大学入学共通テストの合計得点の結果により実施することがある。 第2次選抜 大学入学共通テスト、講義型試験及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜する。なお、調査書及び自己推薦書は面接評価の基礎資料とする。
理学部	理学科	全プログラム	大学入学共通テスト、講義型試験及び自己推薦書の成績の総合得点に基づいて選抜する。なお、調査書は選抜の際の基礎資料とする。
医学部	保健学科	看護学専攻	第1次選抜 志願者数が募集人員の10倍を超えた場合、大学入学共通テストの合計得点の結果により実施することがある。 第2次選抜 大学入学共通テスト、講義型試験及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜する。なお、調査書及び自己推薦書は面接評価の基礎資料とする。
歯学部	歯学科		第1次選抜 志願者数が募集人員の10倍を超えた場合、大学入学共通テストの合計得点の結果により実施することがある。 第2次選抜 大学入学共通テスト、講義型試験及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜する。なお、調査書及び自己推薦書は、面接評価の基礎資料とする。
工学部	建築学科	建築学プログラム	大学入学共通テスト、講義型試験及び調査書の成績の総合得点に基づいて選抜する。なお、自己推薦書は選抜の際の基礎資料とする。
農学部	全学科及び全コース		第1次選抜 志願者数が募集人員の5倍を超えた場合、大学入学共通テストの合計得点の結果により実施することがある。 第2次選抜 大学入学共通テスト、講義型試験及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜する。なお、調査書及び自己推薦書は面接評価の基礎資料とする。
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)		第1次選抜 志願者数が募集人員の5倍を超えた場合、大学入学共通テストの合計得点の結果により実施することがある。 第2次選抜 大学入学共通テスト、講義型試験及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜する。なお、調査書及び自己推薦書は面接評価の基礎資料とする。
共同獣医学部	獣医学科		大学入学共通テスト、講義型試験及び面接の成績の総合得点に基づいて選抜する。なお、調査書及び自己推薦書は面接評価の基礎資料とする。

2 試験実施日等, 時間割について

第1次選抜

志願者数の状況によっては、大学入学共通テストの合計得点の結果により第1次選抜を実施することがあります。

- ・第1次選抜の実施の有無は、本学ホームページでお知らせします。

第2次選抜

講義型試験及び面接（法文学部人文学科多元地域文化コース，理学部，工学部建築学科を除く。）を実施します。

(1) 講義型試験, 面接の実施日等

実施日 令和4年（2022年）2月6日（日）

場 所 郡元キャンパス検査場

※詳細は、30頁「5 受験票の印刷通知及び受験案内等」の「受験票印刷可能通知」で案内します。

(2) 講義型試験, 面接の時間割

時刻	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00
学部・学科等								
法文学部			講義型試験 10:00~12:00					
人文学科 多元地域文化コース 心理学コース						13:30集合	面接 14:00~	
理学部								
理学科 数理情報科学プログラム 物理・宇宙プログラム 化学プログラム 生物学プログラム 地球科学プログラム					面接資料作成① 12:15~12:30	面接資料作成② 12:35~13:00		
医学部 保健学科看護学専攻		9:30 集合				13:30 集合	面接 14:00~	
歯学部 歯学科						14:00 集合	面接 14:30~	
工学部 建築学科								
農学部 国際食料資源学特別コース 農業生産科学科 食料生命科学科 農林環境科学科						13:30 集合	面接 14:00~	
水産学部 国際食料資源学特別コース							面接 14:00~	
共同獣医学部 獣医学科							面接 14:00~	

3 自己推薦書の取扱いについて

自己推薦書については、次表のとおり取り扱います。

学部・学科等			活用方法
法文学部	人文学科	多元地域文化コース	同点者が出た場合に順位付けの資料の一つとして活用する。
		心理学コース	面接評価の基礎資料として活用する。
理学部	理学科	全プログラム	点数化し活用する。
医学部	保健学科	看護学専攻	面接評価の基礎資料として活用する。
歯学部	歯学科		面接評価の基礎資料として活用する。
工学部	建築学科	建築学プログラム	選抜の際の基礎資料とする。
農学部	全学科及び全コース		面接評価の基礎資料として活用する。
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)		面接評価の基礎資料として活用する。
共同獣医学部	獣医学科		面接評価の基礎資料として活用する。

IV 入学者選抜の実施教科・科目等について

志望する学部・学科等が指定する大学入学共通テストの利用教科・科目に対し、実際に受験した教科・科目が不足している場合や相違がある場合、又は第1解答科目の選択に誤りがある場合は、「出願無資格者」として取り扱いますので注意してください。

教科・科目名の表記について

1 大学入学共通テストの利用教科・科目名は、次のように略しています。

- 国語→国
『国語』→「国」
- 地理歴史→地歴
「世界史A」→「世A」, 「世界史B」→「世B」, 「日本史A」→「日A」,
「日本史B」→「日B」, 「地理A」→「地理A」, 「地理B」→「地理B」
- 公民→公民
「現代社会」→「現社」, 「倫理」→「倫」, 「政治・経済」→「政経」, 『倫理, 政治・経済』→「倫・政経」
- 数学→数
「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」, 『数学Ⅰ・数学A』→「数Ⅰ・数A」,
「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」, 『数学Ⅱ・数学B』→「数Ⅱ・数B」,
『簿記・会計』→「簿」, 『情報関係基礎』→「情報」
- 理科→理
「物理基礎」→「物基」, 「化学基礎」→「化基」, 「生物基礎」→「生基」, 「地学基礎」→「地学基」,
「物理」→「物」, 「化学」→「化」, 「生物」→「生」, 「地学」→「地学」
- 外国語→外
『英語』→「英」, 『ドイツ語』→「独」, 『フランス語』→「仏」, 『中国語』→「中」, 『韓国語』→「韓」

(注)『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

2 大学入学共通テストの利用方法については、次の例のように利用教科・科目名、利用方法を示しています。

[例]

世B, 日B, 地理Bから1科目を選択→ 世B, 日B, 地理Bから1

地歴 } から1教科1科目選択 → 世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理B } から1
公民 }

数Ⅰ・数Aと数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1科目選択 計2科目選択
→ 数Ⅰ・数A
数Ⅱ, 数Ⅱ・数Bから1

理科2又は3科目を選択 → ①物基, 化基, 生基, 地学基から2 } から2又は3
②物, 化, 生, 地学から1又は2 }

理科については、①から2科目と②から1科目、
又は②から2科目選択解答すること。

※学科等により選択解答の方法が異なるため、[]内の注意書きを十分確認してください。

法文学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物、化、生、地学)において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
	教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	講義型試験	面接	調査書自己推薦書	配点合計	
人文学部	多 元 地 域 文 化 コ ー ス	国 世B、日B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 } から2 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから1 ①物基、化基、生基、地学基から2 又は ②物、化、生、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 〔公民(「現社」「倫」「政経」「倫・政経」)から2科目を〕 選択解答することはできない。 〔5教科7か8科目又は6教科7か8科目〕	そ の 他	講 義 型 試 験	共通テスト	150	150	100	50	150				600	
					個別学力検査等							200			200
					計	150	150	100	50	150	200				800
心理学部	国 世B、日B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 } から2 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから1 ①物基、化基、生基、地学基から2 又は ②物、化、生、地学から1 英、独、仏、中、韓から1 〔公民(「現社」「倫」「政経」「倫・政経」)から2科目を〕 選択解答することはできない。 〔5教科7か8科目又は6教科7か8科目〕	そ の 他	講 義 型 試 験 及 び 面 接	共通テスト	150	100	150	50	150					600	
				個別学力検査等							200	100		300	
				計	150	100	150	50	150	200	100			900	

理学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物、化、生、地学)において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
	教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	講義型試験	面接	調査書自己推薦書	配点合計	
理学部	全 地 域 文 化 コ ー ス	国 世B、日B、地理B 現社、倫、政経、倫・政経 } から1 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 〔5教科7科目〕	そ の 他	講 義 型 試 験	共通テスト	50	50	200	200	100				600	
					個別学力検査等							200		200 (自己推薦書)	400
					計	50	50	200	200	100	200			200	1000

医学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物、化、生、地学)において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
	教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	講義型試験	面接	調査書自己推薦書	配点合計
保健学科 看護学専攻	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物、化、生から1 英、独、仏、中、韓から1 〔5教科6科目〕	その他	講義型試験及び面接	共通テスト	200	100	200	100	200				800
					個別学力検査等						200	200		400
					計	200	100	200	100	200	200	200		1200

歯学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物、化、生、地学)において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
	教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	講義型試験	面接	調査書自己推薦書	配点合計
歯学科	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B、日B、地理B } から1 倫・政経 数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物、化、生から2 英 〔5教科7科目〕	その他	講義型試験及び面接	共通テスト	200	100	200	200	200				900
					個別学力検査等						200	200		400
					計	200	100	200	200	200	200	200		1300

工学部

学科等名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
	教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	講義型試験	面接	調査書自己推薦書	配点合計
建築学科 学プログラム	数 理 外	数Ⅰ・数A 数Ⅱ・数B 物、化、生、地学から2 英、独、仏、中、韓から1 〔3教科5科目〕	その他	講義型試験	共通テスト			200	200	200				600
					個別学力検査等						350		50(調査書)	400
					計			200	200	200	350		50	1000

農学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物、化、生、地学)において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
	教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	講義型試験	面接	調査書自己推薦書	配点合計
国際食料資源学特別コース	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1 ①物基、化基、生基、地学基から2 } から2又は3 ②物、化、生、地学から1又は2 } 英、独、仏、中、韓から1 〔理科については、①から2科目と②から1科目、又は、②から2科目選択解答すること。ただし、同一名称を付した科目〔物基〕と〔物〕、〔化基〕と〔化〕、〔生基〕と〔生〕、〔地学基〕と〔地学〕の選択解答は認めない。〕 〔5教科7か8科目〕	その他	講義型試験及び面接	共通テスト	200	100	200	200	400				1100
					個別学力検査等						250	250		500
					計	200	100	200	200	400	250	250		1600
農業生産科学科	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1 ①物基、化基、生基、地学基から2 } から2又は3 ②物、化、生、地学から1又は2 } 英、独、仏、中、韓から1 〔理科については、①から2科目と②から1科目、又は、②から2科目選択解答すること。ただし、同一名称を付した科目〔物基〕と〔物〕、〔化基〕と〔化〕、〔生基〕と〔生〕、〔地学基〕と〔地学〕の選択解答は認めない。〕 〔5教科7か8科目〕	その他	講義型試験及び面接	共通テスト	200	100	200	300	300				1100
					個別学力検査等						200	200		400
					計	200	100	200	300	300	200	200		1500
食料生命科学科	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1 ①物基、化基、生基、地学基から2 } から2又は3 ②物、化、生、地学から1又は2 } 英、独、仏、中、韓から1 〔理科については、①から2科目と②から1科目、又は、②から2科目選択解答すること。ただし、同一名称を付した科目〔物基〕と〔物〕、〔化基〕と〔化〕、〔生基〕と〔生〕、〔地学基〕と〔地学〕の選択解答は認めない。〕 〔5教科7か8科目〕	その他	講義型試験及び面接	共通テスト	200	100	200	200	300				1000
					個別学力検査等						200	200		400
					計	200	100	200	200	300	200	200		1400
農林環境科学科	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1 ①物基、化基、生基、地学基から2 } から2又は3 ②物、化、生、地学から1又は2 } 英、独、仏、中、韓から1 〔理科については、①から2科目と②から1科目、又は、②から2科目選択解答すること。ただし、同一名称を付した科目〔物基〕と〔物〕、〔化基〕と〔化〕、〔生基〕と〔生〕、〔地学基〕と〔地学〕の選択解答は認めない。〕 〔5教科7か8科目〕	その他	講義型試験及び面接	共通テスト	200	100	200	200	300				1000
					個別学力検査等						200	200		400
					計	200	100	200	200	300	200	200		1400

水産学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物、化、生、地学)において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
	教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	講義型試験	面接	調査書自己推薦書	配点合計
国際食料資源学特別コース	国 地歴 公民 数 理 外	国 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数B、簿、情報から1 ①物基、化基、生基、地学基から2 } から2又は3 ②物、化、生、地学から1又は2 } 英、独、仏、中、韓から1 〔理科については、①から2科目と②から1科目、又は、 ②から2科目選択解答すること。ただし、同一名称を付した科目〔物基〕と〔物〕、〔化基〕と〔化〕、〔生基〕と〔生〕、 〔地学基〕と〔地学〕〕の選択解答は認めない。 〔5教科7か8科目〕	その他	講義型試験及び面接	共通テスト	200	100	200	200	400				1100
					個別学力検査等						250	250		500
					計	200	100	200	200	400	250	250		1600

共同獣医学部

(注) 大学入学共通テストの「地歴」、「公民」及び「理」(物、化、生、地学)において、1科目のみを課している場合は、第1解答科目として選択解答すること。

学科等名	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
	教科	科目名等	教科等	科目名等	区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	講義型試験	面接	調査書自己推薦書	配点合計
獣医学科	国 地歴 公民 数 理 外	国 世B、日B、地理B } から1 倫・政経 数Ⅰ、数Ⅰ・数Aから1 数Ⅱ、数Ⅱ・数Bから1 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 〔5教科7科目〕	その他	講義型試験及び面接	共通テスト	200	100	200	200	300				1000
					個別学力検査等						200	200		400
					計	200	100	200	200	300	200	200		1400

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】及び【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- 1 「地理歴史」及び「公民」は、この2教科を同一の試験時間において実施しますが、出題教科としては、それぞれ独立した教科です。
- 2 「地理歴史」、「公民」及び「理科②（物，化，生，地学）」の試験時間において、前半に受験した科目を「第1解答科目」、後半に受験した科目を「第2解答科目」とします。
- 3 「地理歴史」及び「公民」を課す学部・学科等において、指定した教科・科目数を超えて受験している場合は、それぞれ第1解答科目の成績を利用します。
 その際、本学が指定している教科・科目以外を第1解答科目としている場合は、その教科は、利用できなくなり、その結果、出願要件を満たさないことがあるので注意してください。
- 4 「理科」を課す学部・学科等において、指定した科目数を超えて受験している場合は、以下のとおりとします。
 - ① 「理科①（物基，化基，生基，地学基）」の試験時間において2科目及び「理科②（物，化，生，地学）」の試験時間において1科目を受験した場合は、前者2科目の合計点と後者の得点のうち、得点の高い方を利用します。
 - ② 「理科②（物，化，生，地学）」の試験時間において2科目を受験した場合は、第1解答科目の成績を利用します。その際、本学が指定している科目以外を第1解答科目としている場合は、その教科は、利用できなくなり、その結果、出願要件を満たさないことがありますので注意してください。
- 5 「数学」を課す学部・学科等において、指定した科目数を超えて受験している場合は、得点の高い科目の成績を利用します。
- 6 「数学」において『簿記・会計』、『情報関係基礎』を選択解答することができる者は、高等学校においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の修了（見込み）者に限ります。
- 7 『英語』には「リスニング」を含みます。また、『英語』において「リーディング」のみを受験し「リスニング」を受験しなかった者は、本学の指定する教科・科目を受験していない「出願無資格者」として取り扱いますので注意してください。
 『英語』以外の科目を受験した者については、試験（200点満点）の成績を素点として利用します。
 また、「リスニング」の受験を免除された者については、英語リーディング（100点）を200点満点に換算した点数を素点として利用します。
- 8 大学入学共通テストの外国語（英語）のリーディングとリスニングの配点（換算後）は次表のとおりです。

学部	学科・課程等		リーディング	リスニング	計
法文学部	人文学科	多元地域文化コース	120	30	150
		心理学コース			
理学部	理学科	数理情報科学プログラム	80	20	100
		物理・宇宙プログラム			
		化学プログラム			
		生物学プログラム			
		地球科学プログラム			
医学部	保健学科	看護学専攻	160	40	200
歯学部	歯学科		160	40	200
工学部	建築学科	建築学プログラム	160	40	200
農学部	国際食料資源学特別コース (農学系サブコース)		320	80	400
	農業生産科学科		240	60	300
	食料生命科学科				
	農林環境科学科				
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)		320	80	400
共同獣医学部	獣医学科		240	60	300

外部英語検定試験スコアによるみなし満点（又は加点）制度の利用について

下表「外部英語検定試験一覧」にある「スコア基準」欄のスコアを取得している者は、外部英語検定試験スコアによるみなし満点（又は加点）制度の利用ができます。本制度の利用対象は、一般選抜（前期日程・後期日程）及び学校推薦型選抜Ⅱ，総合型選抜（自己推薦型選抜）の大学入学共通テスト「外国語」を課す学部・学科等とし、大学入学共通テスト「外国語」を英語で受験した者に限ります。

<外部英語検定試験一覧>

外部英語検定試験名	スコア基準
Cambridg English（ケンブリッジ英検）	FCE以上
実用英語技能検定	準1級合格以上（英検CBT，S-CBTも含む）
GTEC（旧GTEC CBT）	1250点以上（CBTタイプ（4技能）に限る）
IELTS	5.5以上（OverallBand Score）
TEAP	334点以上
TOEFL iBT	72点以上
TOEIC L&R/TOEIC S&W	1095点以上（L&R785点以上かつS&W310点以上）

※対象となるスコアは2019年度～2021年度実施分とし、出願時まで取得したものに限ります。

上表のスコアを取得している者は、出願時に成績証明書等を提出することで、大学入学共通テスト「外国語」の「英語リーディング」及び「英語リスニング」の得点について、以下のように取り扱うこととします。

「英語リーディング」の得点率	大学入学共通テスト「英語リーディング」の得点
80%以上	得点を満点とみなす（みなし満点制度）
80%未満	得点の25%（小数点第三位以下切り捨て）を加点する（加点制度）

「英語リスニング」の得点率	大学入学共通テスト「英語リスニング」の得点
80%以上	得点を満点とみなす（みなし満点制度）
80%未満	得点の25%（小数点第三位以下切り捨て）を加点する（加点制度）

以下に具体的な計算例を示します。

	実際の得点	→	みなし満点（又は加点）制度適用後の得点
例1	英語リーディング 82点	→	英語リーディング 100点
	英語リスニング 90点		英語リスニング 100点
例2	英語リーディング 82点	→	英語リーディング 100点
	英語リスニング 70点		英語リスニング 87.5点 ※70点 + (70点 × 0.25) = 87.5点
例3	英語リーディング 72点	→	英語リーディング 90点 ※72点 + (72点 × 0.25) = 90点
	英語リスニング 90点		英語リスニング 100点
例4	英語リーディング 72点	→	英語リーディング 90点 ※72点 + (72点 × 0.25) = 90点
	英語リスニング 70点		英語リスニング 87.5点 ※70点 + (70点 × 0.25) = 87.5点

※みなし満点（又は加点）制度適用後の得点については、各選抜区分において各学部・学科等が定める「英語リーディング」及び「英語リスニング」の配点に基づいた換算を行います。

V 採点・評価基準，合否判定基準

1 講義型試験

35分程度の講義スライドをメモをとりながら視聴した後，講義内容に関連した問題に解答します。
思考力・判断力・理解力及び文章での表現力などを評価します。

2 面接

次の学部・学科等で面接を課します。

学部	学科・課程等		面接の形態			面接時間 (分)	評価事項
			個人 面接	集団 面接	面接員数 (人)		
法文学部	人文学科	心理学コース	○		2～3	10	自己推薦書と調査書を参考に10分程度の個人面接を行い，心と行動に関する関心度，学習意欲，論理性及び志望理由などを評価する。
医学部	保健学科	看護学専攻	○		3	10	自己推薦書と調査書を参考に10分程度の個人面接を行い，看護に関する関心度，学習意欲，論理性などを評価する。
歯学部		歯学科	○		3	20	自己推薦書と調査書，面接用資料（面接に先立ち作成，40分間）を参考資料として，20分程度の個人面接を行う。歯科医療の発展に貢献しようとする強い意欲と情熱を持つ者について，歯科医療人としての適性及び能力をみる。
農学部		国際食料資源学特別コース (農学系サブコース)	○		3～6	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い，国際的視点に立った食料資源問題等社会の持続的発展に関する関心度，学習意欲，論理性及び志望理由などを評価する。
		農業生産科学科	○		4～5	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い，地域から国際レベルに渡る農業生産や食料問題等に対する関心度，問題意識，学習意欲，論理性及び志望理由などを評価する。
		食料生命科学科	○		4～5	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い，食料生命科学に関する分野への関心度，学習意欲，論理性及び志望理由などを総合的に評価する。
		農林環境科学科	○		4	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い，地域資源を利用した農業や林業の振興，森林や農地といった国土の整備・保全に関する基礎的知識，関心度及び学習意欲などを総合的に評価する。
水産学部		国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)	○		3～6	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い，国際的視点に立った食料資源問題等社会の持続的発展に関する関心度，学習意欲，論理性及び志望理由などを評価する。
共獣医学部		獣医学科	○		3～5	15	自己推薦書と調査書を参考に15分程度の個人面接を行い，本学部への志望動機，勉学意欲，理解力，表現力及び適性などについて評価する。

※受験者数により「面接の形態」，「面接時間」を変更することがあります。

3 合否判定基準

(1) 合否判定は、次表のとおり行います。

学部・学科等			合否判定基準
法文学部	人文学科	多元地域文化コース 心理学コース	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の55%未満の場合、不合格となることがある。
理学部	理学科	全プログラム	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の55%未満の場合、不合格となることがある。
医学部	保健学科	看護学専攻	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の50%未満の場合、不合格となることがある。また、面接の評価が著しく低い場合（配点合計の40%以下）には、総合得点にかかわらず不合格となることがある。
歯学部	歯学科		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の70%未満の場合、不合格となることがある。また、講義型試験及び面接の得点がそれぞれ配点合計の50%未満の場合、不合格となることがある。
工学部	建築学科	建築学プログラム	大学入学共通テストの合計得点が配点合計の65%未満の場合、又は講義型試験の得点が配点の60%未満の場合、総合得点の順位によらず不合格となることがある。
農学部	国際食料資源学特別コース (農学系サブコース)		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の60%未満の場合、不合格となることがある。また、面接の評価が著しく低い場合、不合格となることがある。
	農業生産科学科 食料生命科学科 農林環境科学科		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の50%未満の場合、不合格となることがある。また、面接の評価が著しく低い場合、不合格となることがある。
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の60%未満の場合、不合格となることがある。また、面接の評価が著しく低い場合、不合格となることがある。
共同獣医学部	獣医学科		大学入学共通テストの合計得点が配点合計の70%未満の場合、不合格となることがある。また、面接の評価が著しく低い場合、不合格となることがある。

(2) 総合得点が同点の場合は、次表に示す科目等の優先順位により順位付けを行います。

学部・学科等			同点者の優先順位
法文学部	人文学科	多元地域文化コース	1 講義型試験 2 共テ国語 3 共テ外国語 4 自己推薦書
		心理学コース	1 面接 2 共テ国語 3 共テ外国語
理学部	理学科	全プログラム	1 共テ数学合計+共テ理科合計 2 共テ外国語
医学部	保健学科	看護学専攻	1 面接 2 講義型試験 3 共テ合計 4 共テ外国語
歯学部	歯学科		1 面接 2 講義型試験 3 共テ外国語 4 共テ数学合計 5 共テ理科合計
工学部	建築学科	建築学プログラム	1 共テ外国語 2 共テ数学②(※2) 3 共テ数学①(※1)
農学部	国際食料資源学特別コース (農学系サブコース)		1 共テ合計 2 講義型試験 3 面接
	農業生産科学科 食料生命科学科 農林環境科学科		1 面接 2 講義型試験
水産学部	国際食料資源学特別コース (水産学系サブコース)		1 共テ合計 2 講義型試験 3 面接
共同獣医学部	獣医学科		1 面接 2 講義型試験 3 共テ外国語

(注) 「共テ」とは、「大学入学共通テスト」を示す。

(注) 同点者の優先順位に用いる大学入学共通テストの得点は19～22頁の配点のとおりとし、24頁の外部英語検定試験スコアによる希望者優遇制度を利用する場合の大学入学共通テスト「外国語」の得点はみなし満点（又は加点）後の点数を利用する。

※1 「共テ数学①」とは、大学入学共通テストの「数学Ⅰ」、『数学Ⅰ・数学A』を示す。

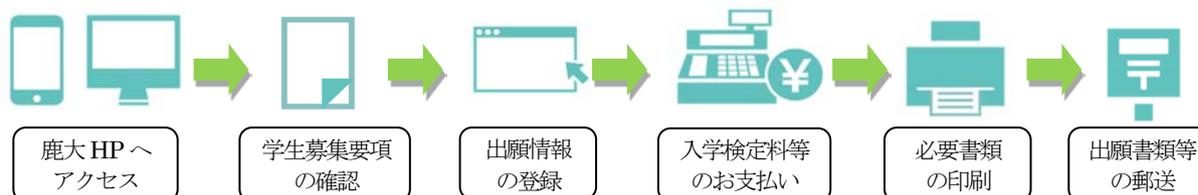
※2 「共テ数学②」とは、大学入学共通テストの「数学Ⅱ」、『数学Ⅱ・数学B』、『簿記・会計』、『情報関係基礎』を示す。

Ⅵ 出願手続

インターネットを利用した出願を行います。鹿児島大学の入試案内のホームページ（以下参照）へアクセスし、本学生募集要項の内容を参照しながら出願手続を行ってください。

鹿児島大学 入試案内（インターネット出願登録サイト）

URL <https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/web03.html>



1 インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料等の支払い

手続期間 令和3年（2021年）11月23日（火）～12月2日（木）

注）次頁の出願期間内に出願書類を提出する必要がありますので、それに間に合うように登録・支払いを済ませてください。

(1) インターネットによる出願情報の登録

① 事前準備が必要となる主な事項

・電子メールアドレス

スマートフォン・携帯電話の電子メールアドレスやフリーメールのアドレスも利用可能です。登録された電子メールアドレスは、出願情報登録完了等の確認メールの送信に利用するほか、セキュリティコードの再通知の際にも必要になります。

・A4サイズの普通紙が印刷できるプリンタ

出願確認票や受験票の印刷に利用します。自宅にない場合は、学校やコンビニエンスストア等を利用してください。

・証明写真（顔写真）データ

上半身・脱帽・正面向きかつ無背景で出願期間から6ヶ月以内にスマートフォンやデジタルカメラ等を用いて撮影したカラー写真で、データ容量が100KB以上5MB以下のjpg又はpngデータが必要です。

② インターネット出願登録サイトからの出願登録

パソコン又はスマートフォンから上記URLにアクセスし、注意事項等を確認のうえ、出願情報（選抜区分、志望学部・学科等、氏名、連絡先等）の登録を行ってください。

インターネットでの出願登録や入学検定料等の払込みを行っただけでは、出願手続完了となりません。必ず出願期間内に出願書類の提出を行ってください。

※出願期間内に出願書類の提出がない場合は、出願未完了（登録データ無効）となりますので、注意してください。

(2) インターネット出願登録サイトでの入学検定料等の支払い方法

事項	摘 要	対象学部
入 学 検 定 料 及 び 成 績 開 示 請 求 手 数 料 (希望者のみ)	<p>1. 入学検定料 17,000円 成績開示請求手数料 1 選抜ごとに500円 (希望者のみ) ※上記のほかに、1回の出願登録につき別途払込手数料が志願者負担として必要です。</p> <p>2. 支払い方法 コンビニエンスストア、銀行 ATM (Pay-easy での支払い)、ネットバンキング、クレジットカードでの支払いが可能です。</p> <p>3. 入学検定料等の返還について 既納の入学検定料等は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。 (ア) 入学検定料等を払い込んだが、出願しなかった (出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった) 場合 (イ) 入学検定料等を誤って二重に払い込んだ場合 (ウ) 2段階選抜実施時、第1次選抜で不合格となった場合 ※ (ウ) の場合については、入学検定料4,000円及び成績開示請求手数料を差し引いた金額が返還対象となります。 返還請求の方法については、本学ホームページ (https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/henkan.html) に掲載していますので、ご確認ください。 (返還請求期限：令和4年(2022年)1月31日(月)消印有効) なお、返還にかかる振込手数料は志願者の負担となり、実際の返還額は振込手数料を差し引いた金額となります。 また、入学検定料等の払込時の払込手数料は返還対象外となります。</p>	全学部
		全学部

(3) インターネット出願登録サイトからアップロードが必要なもの (郵送不要)

事項	摘 要	対象学部
証明写真(顔写真)データ ※白黒(モノクロ)不可	インターネット出願登録及び入学検定料等の支払い後、登録完了メールに記載されている URL から、インターネット出願登録サイトへ再度ログインし、志願者本人の写真のアップロードを行ってください。	全学部

2 出願期間 (出願書類等の提出)

令和3年(2021年)11月30日(火)～12月2日(木)17時必着

※「3 出願書類等」の内容によっては準備に時間を要する場合がありますので、事前に十分確認してください。

3 出願書類等

(1) インターネット出願登録サイトから印刷する出願書類等

番号	出 願 書 類 等	摘 要	対象学部
1	出 願 確 認 票	<p>この出願確認票は大学へ郵送する書類です。 出願内容等に間違いがないか確認し、入学検定料等の支払い後にA4用紙にカラー印刷したものを提出してください。 なお、共通テスト成績請求票の提出については、30頁(4)を確認のこと。 (注1) 入学検定料等の支払い完了後は、出願確認票の変更ができなくなります。 入学検定料等の支払い後に登録内容(郵便番号・住所・電話番号)の修正を行う場合は、出願確認票の修正部分に2重線を引き、その上に訂正印を押して余白に正しい内容を朱書きしてください。 (注2) 郵便番号・住所・電話番号以外の内容(志望学部・学科等)の修正がある場合は、郵送前に学生部入試課へメールでご連絡ください。</p>	全学部
—	宛 名 ラ ベ ル	出願書類等郵送用として、市販の角形2号封筒(240mm×332mm)を各自で事前に準備してください。宛名ラベルをA4用紙にカラー印刷し、準備した封筒の表側に貼り付けてください。	

出願確認票及び宛名ラベルは、「1 インターネットを利用した出願情報の登録及び入学検定料等の支払い」がすべて完了しないと印刷できません。

(2) 出願者が準備する出願書類等

番号	出 願 書 類 等	摘 要	対象学部
2	調 査 書 又は 成 績 証 明 書 等 (厳 封 し た も の)	<p>高等学校を卒業した者及び令和4年(2022年)3月卒業見込みの者は、文部科学省の定めた様式により出身学校長が作成した調査書を提出すること。</p> <p>それ以外の者について、調査書に相当する書類(成績証明書等)の取り扱いについては以下のとおりとする。</p> <p>① 高等専門学校第3学年を修了した(見込みを含む。以下同じ。)者及び文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者は、出身校において文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものをもって調査書に代えることができる。</p> <p>② 高等学校卒業程度認定試験合格(見込)者(従前の大学入学資格検定合格者を含む。)は、合格(見込)成績証明書をもって調査書に代えることができる。ただし、高等学校において科目を修得したことにより受験科目を一部免除された場合は、その免除された科目についての高等学校の調査書又は成績証明書を添えること。</p> <p>③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した(見込みを含む。以下同じ。)者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの、外国の大学入学資格(国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格(フランス共和国)、GCEAレベル資格)取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した者は、成績証明書をもって調査書に代えることができる。</p> <p>④ 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により入学資格を認定された者は、当該教育施設において作成した成績証明書又は文部科学省の定めた調査書に準じて作成したものをもって調査書に代えることができる。</p> <p>(注1) 調査書及び成績証明書等は令和3年(2021年)4月以降に発行し、厳封されたものを提出すること。</p> <p>(注2) 改姓名等により現在の氏名と書類の氏名が異なる場合は、戸籍抄本等の公的機関が発行した書類の写しを添付すること。</p> <p>(注3) 出身高等学校等において指導要録が保存年限を超えた場合及び廃校・被災その他の事情により、調査書(成績証明書等を含む。)が得られない場合は、「卒業証明書」に加え、「成績証明書」又は「単位修得証明書」を提出すること。 ただし「成績証明書」又は「単位修得証明書」が提出できない場合は、高等学校長等が作成した「成績証明書又は単位修得証明書が発行できない旨の理由書」を代わりに提出すること。</p>	全学部
3	(希望者優遇制度) 外部英語試験の 成績証明書等 (原本) [2019~2021年度実 施分] 及び 返信用封筒	<p>24頁に記載された外部英語試験のスコア基準を満たす者で、大学入学共通テスト「外国語」の得点にかかる優遇者制度の利用を希望する者は、次の書類のいずれか1つを提出すること。</p> <p>なお、提出した成績証明書等の返送用として「返信用封筒(700円分の切手を貼付し、郵便番号、住所、氏名を記載した市販の角形2号封筒)」を、必ず同封してください。</p> <p>(注)「返信用封筒」を同封していない場合、返却は行いませんのでご注意ください。</p> <p>Cambridge English(ケンブリッジ英検):「合格証明書」(FCE以上)</p> <p>実用英語技能検定:「合格証明書」(準1級以上)</p> <p>GTEC:「Official Score Certificate」(1250点以上)※CBTタイプ(4技能)に限る</p> <p>IELTS:「Test Report Form」(5.5以上(Oversall Band Score))</p> <p>TEAP:「スコアレポート」(334点以上)</p> <p>TOEFL iBT:「Official Score Reports」又は「Test Taker Score Report」(72点以上)</p> <p>TOEIC L&R / TOEIC S&W:「Official Score Certificate」(1095点以上 [L&R785点以上かつ S&W 310点以上])</p>	全学部

(3) 本学所定の書式（ホームページに掲載）をダウンロードし作成するもの

番号	出願書類等	摘要	対象学部
4	自己推薦書	<p>本学ホームページからダウンロードした所定の書式に志願者本人が手書き（理学部理学科のみパソコンでの作成可）で作成し郵送してください。（A4両面）</p> <p>また、根拠資料を添付する場合は、A4サイズに拡大又は縮小したコピーを添付してください。</p> <p>（注）志願学部・学科等により提出する書式が異なるので、注意してください。</p>	全学部

(4) 大学入学共通テスト成績請求票の提出

提出書類	摘要	対象学部
大学入学共通テストの成績請求票	<p>大学入試センターから12月15日（水）までに大学入学共通テスト受験票及び成績請求票が届くので、直ぐに下記のとおり書類等を送付すること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 出願確認票を再度印刷する。 2 出願確認票右下にある「令和4共通テスト成績請求票貼り付け欄」に大学入試センターから届いた成績請求票を切って貼り付ける。 <div style="text-align: center;"> <p>（見本参照）</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 3 上記2を12月24日（金）までに「一般書留・速達郵便」で鹿児島大学入試課に送付すること。 <p>（注）この成績請求票を提出しなかった場合、自己推薦型選抜の受験資格を失う場合がありますので、必ず送付すること。</p>	全学部

4 出願書類等の提出方法

入学志願者は、「3. 出願書類等」を番号順に取り揃え、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に入れてください。その封筒の表側にインターネット出願登録サイトから各自で印刷した宛名ラベルを貼り付けて提出してください。

提出は、原則として一般書留・速達郵便に限ります。郵便事情を考慮して早めに発送してください。

ただし、出願期間最終日の17時までに到着しないおそれがある場合は、出願期間最終日に限り個人による学生部入試課窓口への持参を認めます。（受付時間は9時～17時（12時～13時を除く。））

5 受験票の印刷通知及び受験案内等

令和4年（2022年）1月28日（金）12時以降、インターネット出願登録サイトにログインすることで受験票を印刷することが可能です。受験票をA4用紙（縦向き）にカラー印刷し、試験当日に持参してください。

また、上記日時頃に出願手続の際に登録した電子メールアドレスへ「受験票印刷可能通知」を送信します。この通知には、検査場の案内や検査時間、受験上の注意事項等を記載した「受験案内」に関するお知らせも含まれていますので、必ず確認してください。

第1次選抜で不合格となった場合、不合格者には出願手続時に登録した電子メールアドレスへ「不合格通知」を送信します。なお、不合格者は受験票を印刷できません。

6 出願手続に関する留意事項

- (1) 出願書類に不備・記入もれなどがある場合は受理できませんので、十分点検して提出してください。
- (2) 出願書類の返却はできません。ただし、出願書類に不備があり、出願を受け付けできなかった場合に限っては返却します。
- (3) 出願手続完了後に志望学部・学科等を変更することはできません。
- (4) 受験票は、受験及び入学手続に必要です。大切に保管してください。
- (5) 出願手続その他に不正の事実があった場合は、入学許可後であっても入学許可を取り消すことがあります。

【出願書類提出等の問い合わせ先】 鹿児島大学学生部入試課入試実施係（連絡先等は裏表紙参照）

Ⅶ 受験上の注意

- (1) 受験者は、検査員の許可がなければ検査室に入出入りすることができません。
- (2) 受験者は、縦向きのA4用紙に各自でカラー印刷した「**本学の受験票**」及び「**大学入学共通テスト受験票**」を持参し、検査開始20分前の合図により各自指定の検査室に入り本学の受験票と同番号の席に着き、「**本学の受験票**」及び「**大学入学共通テスト受験票**」を机の上に置いてください。
- (3) 検査開始時刻に遅刻した者や受験票を忘れた者は、検査場本部に申し出てください。検査開始時刻に遅刻した場合は、検査開始時刻後30分以内の遅刻に限り、その科目等の受験を認めます。なお、遅刻の理由が交通機関の遅延・予定外の運休等の場合は、検査場本部に申し出てください。
- (4) 面接を実施する学部・学科等では、面接を受験する受験者が面接資料作成（歯学部歯学科のみ）及び面接開始時刻までに面接控室に入室していない場合は、面接の受験は認められませんので注意してください。
- (5) 本学が課す個別学力検査等（面接用資料作成を含む）のうち、1つでも受験しなかった者は失格となり、合否判定の対象者とはなりません。
- (6) 鉛筆（鉛筆キャップ、シャープペンシルも可）・消しゴム・鉛筆削り（電動式を除く。）等は各自用意し、検査中に他人の物品を借りたり、共用したり、検査に必要な物品を持ち込んだりしてはいけません。
- (7) 時計を使用する場合は、計時機能だけのものとします。アラームや時報機能のついた時計は、検査室に入る前に必ずアラームや時報の設定を解除しておいてください。
- (8) 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の電子機器類は、検査室に入る前に必ずアラームの設定を解除し、電源を切ってかばん等に入れておいてください。検査時間中に、これらをかばん等に入れず、身に付けていたり、手に持っているとは不正行為となることがあります。
なお、検査時間中にかばん等の中で携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合は、検査員が本人の了解を得ずにかばん等を検査室外に持ち出し、検査場本部で当該検査時間終了まで保管します。
- (9) 検査室に入室してから検査終了まで退室を認めません。ただし、検査中の発病等やむを得ない場合には、手を挙げて検査員の指示に従ってください。この場合、検査時間の延長は認めません。
- (10) 検査に際して不正行為が認められた受験者については、その検査は無効とし、その後の受験を認めません。この場合、すべての成績が無効となり、合否判定の対象者とはなりません。
- (11) 2月5日（土）14時から検査場において検査室配置図等の掲示を行いますので、受験生は必ず確認しておいてください。ただし、検査棟内への立入りはできません。
- (12) 検査当日は、公共交通機関を利用してください。自動車・バイク等による入構は禁止します。

新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止と受験生の皆さんの受験環境確保のため、以下の内容に沿って対応してください。なお、今後の感染拡大状況により、内容が変更となった場合は、ホームページ等によりお知らせします。

1. 検査前日までについて

①受験に向けた健康管理

- ・検査当日までは「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗いなどの手指衛生」をはじめとした基本的な感染対策の徹底と体調管理に努めてください。
- ・検査日7日程度前から、朝などに体温測定を行うこととし、体調の変化の有無を確認してください。
- ・検査日の2週間程度前から発熱・咳等の症状がある場合は、あらかじめ医療機関を受診してください。
- ・他の疾患への罹患等のリスクを減らすため、各自の判断において予防接種を受ける等の対策を検討してください。
- ・新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOA）のダウンロードを推奨します。

②受験できない者

以下に該当する者は、受験することができません。

- 1) 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日に入院中又は自宅や宿泊施設において療養中の者
- 2) 海外から日本に入国して受験する者で、防疫対策として要請される事項に基づく入国後の待機期間中であるもの

③受験の可否について確認を要する者

発熱・咳等の症状がない無症状の濃厚接触者（※）については、本学が定める要件を満たす場合のみ受験可能ですので、必ず、下記の問い合わせ先にあらかじめ連絡のうえ、受験の可否について指示を受けてください。

（※）この注意事項における濃厚接触者とは、保健所より濃厚接触者に該当すると伝えられた者を指します。

2. 検査当日について

①マスク着用の義務付け（各自で準備）

発熱・咳等の症状の有無にかかわらず、構内及び検査室内では、昼食時を除き、マスクを着用（鼻と口の両方を確実に覆うこと）してください。検査時間中は受験票による写真照合の時などに、検査員からの指示があった場合は、マスクを一旦取り外してください。また、休憩時間や昼食時等は他者との接触、会話を極力控えてください。何らかの事情によりマスクの着用が困難な場合は、下記の問い合わせ先にあらかじめ連絡のうえ、指示を受けてください。

②手指消毒の実施

建物や検査室の入口などに設置している速乾性アルコール製剤等による手指消毒を行ってください。

③当日の体調不良（発熱・咳等の症状）の場合

検査開始前に検査員が発熱・咳等の症状の有無を確認した際に症状があると申し出た場合、症状によっては、別室での受験となる場合があります。

また、検査実施中に体調不良となった場合は、速やかに検査員等に申し出て指示に従ってください。

④検査当日の控室、保護者及び高等学校教員等の入構・入棟について

悪天候時や試験の空白時間等に備え、感染症対策を講じたうえで、受験者のための控室を設置します。なお、保護者、高等学校教員の方の入構・入棟については原則お断りします。

⑤検査当日の服装、昼食

検査当日は、検査室の換気のため窓の開放を行います。その場合、室温が変動することがありますので、防寒具（上着）等を持参してください。また、検査当日は大学内の食堂は利用せず、昼食を持参し、指示された時間内に自席で食事をするようにしてください。

⑥検査終了時について

感染拡大防止のため検査終了後の退出については、検査員から退出方法や順番を指示することがあります。なお、検査室及び大学構内ではマスクを廃棄しないでください。

また、検査終了後はまっすぐ帰宅し、帰宅後はまず手や顔を洗うように努めてください。

【本件に関するお問い合わせ先】 鹿児島大学学生部入試課（連絡先等は裏表紙参照）

検査前日又は検査当日、検査場周辺等で「受験料の徴収」、「合格電話・電報」等の受付けをする者がいた場合、これらの行為は本学とは何ら関係のないものであり、これらのことから生じるトラブルに対して、本学は一切責任を負いませんので十分注意してください。

—入学試験当日の実施についての注意点—

地震や風水害等の自然災害等により、入学試験会場までの交通手段が奪われ、当初の日程通りに入学試験等を実施することが困難であると本学が判断した場合、入学試験時間の繰り下げ、入学試験の延期（追試験の実施）、入学試験会場の変更等の措置をとることがあります。

これらの措置を講じる場合は鹿児島大学ホームページ上に掲載します。

ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本学は責任を負いません。

Ⅷ 合格者発表

令和4年(2022年)2月15日(火)10時(予定)

鹿児島大学ホームページ(<https://www.kagoshima-u.ac.jp/>)に合格者の受験番号を掲載するとともに、各学部において合格者の受験番号を掲示します。また、合格者あてに合格通知書及び入学手続に必要な書類等を上記日時以降に発送します。

なお、各学部における掲示については、新型コロナウイルス感染症の今後の感染拡大状況によって中止する場合があります。その場合はホームページ等でお知らせします。

合格者受験番号のホームページ掲載時刻前後は、回線の混雑により繋がりにくい場合があります。

電話・メール等による合否の問い合わせには一切回答いたしかねます。

Ⅸ 入学手続

入学手続は、合格者宛てに発送される本学所定の封筒に提出書類を封入し、次により行ってください。

1 入学手続日時

令和4年(2022年)2月21日(月)9時~17時(12時~13時を除く。)

- (1) 入学手続を郵送で行う場合は、入学手続日(最終日)の17時までに必着とします。なお、手続期間内に到着しないおそれがあるときは、上記日時に本学に持参して入学手続を行ってください。
- (2) 上記日時までに手続を行わなかった者は、本学の総合型選抜(自己推薦型選抜)の合格者としての権利が消失します。
- (3) やむを得ない事由により、入学手続日時に手続ができない場合は、入学手続日(最終日)の正午までに学生部入試課入試実施係(連絡先等は裏表紙参照)に電話連絡してください。
- (4) 合格者で特別の事由により入学を辞退する者は、具体的な辞退理由を記し、署名・捺印した「総合型選抜(自己推薦型選抜)入学辞退願」(本学学長あて・様式任意)を入学手続日(最終日)の17時までに学生部入試課入試実施係に提出してください。
- (5) 合格者は、上記(4)の手続きにより入学を辞退した場合を除いて、本学又は他の国公立大学・学部の個別学力検査を受験しても合格の対象とはなりません。

2 入学手続場所

鹿児島大学事務局(詳細は合格通知書に同封される案内をご確認ください)

3 提出書類

- (1) 入学料振替払込受付証明書(お客さま用)
 - (2) 本学の受験票
 - (3) 大学入学共通テスト受験票
※ 再発行を受けた場合は、再発行された受験票のみが有効です。
 - (4) 卒業(修了)証明書
※ 入学手続時に提出できない場合は、令和4年(2022年)3月7日(月)までに、入学手続を完了した学部の担当係(裏表紙参照)に提出してください。
 - (5) 宣誓書及び在学保証書(別途送付する本学所定の様式)
 - (6) 学生証写真票(写真は縦4cm×横3cm)
 - (7) その他本学が必要とする書類
- ※ 提出書類は変更となる場合がありますので、詳細は合格通知書に同封される案内をご確認ください。

4 納付金の納入

(1) 入学料 282,000円

- ① 納入方法の詳細については、合格通知書に同封される案内をご確認ください。
なお、次の場合には既納の入学料を返還します。
(ア) 入学料を払い込んだが、入学手続をしなかった場合

- (イ) 入学料を誤って二重に払い込んだ場合
- ② 入学料の免除又は徴収猶予を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付型奨学金の申請を希望する者を含む。）は、38頁を参照してください。入学手続き時に入学料を払い込む必要はありません。なお、入学手続き後に入学を辞退する場合、入学料徴収猶予又は入学料免除の申請は無効となり、必ず入学料を納入していただくことになります。
- ③ 入学料に改定があった場合は、改定後の入学料を納入していただくことになります。
- (2) 授業料 半期分 267,900円（年額 535,800円）
- ① 授業料は、免除申請中の者を除き、本人指定の口座から、前期分を5月下旬に、後期分を10月下旬に引き落とします。（2年次以降は、前期分を4月に、後期分を10月に引き落とします。）
- ② 授業料の免除を希望する者（日本学生支援機構が実施する給付型奨学金の申請を希望する者を含む。）は、39頁を参照してください。
- ③ 授業料に改定があった場合は、改定後の授業料を納入していただくことになります。
- ④ 在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。
- ※ 授業料の詳細については、合格通知書に同封される案内を参照してください。

X 他の選抜への出願等について

- 1 本学の学校推薦型選抜Ⅱと総合型選抜（自己推薦型選抜）の併願はできません。
- 2 総合型選抜（自己推薦型選抜）で不合格になった場合に備えて、「前期日程」で実施する大学・学部から1つ、「後期日程」で実施する大学・学部から1つの合計2つの大学・学部に出願し、受験することができます。ただし、総合型選抜（自己推薦型選抜）に合格し、入学手続きを完了した者は、本学又は他の国公立大学・学部の一般選抜の合格者となることはできません。
- 3 他の国公立大学・学部の学校推薦型選抜又は総合型選抜に合格し、入学手続きを完了した者は、本学の総合型選抜（自己推薦型選抜）の合格者となることはできません。

XI 個人情報の取扱いについて

- 1 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「国立大学法人鹿児島大学が保有する個人情報の保護管理に関する規則」に基づいて取り扱います。
- 2 出願に当たって知り得た氏名、住所その他の個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績の個人情報については、本学の入学者選抜・合格者発表、追跡調査及びこれらに付随する事項並びに入学後の学務業務における学籍・成績管理、修学指導、授業料免除・奨学金の審査及び授業料の債権管理等を行うためのみ利用し、他の目的には利用しません。
- 3 国公立大学・学部の一般選抜における合格者決定業務を円滑に行うため、氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限って、総合型選抜（自己推薦型選抜）の合格及び入学手続等に関する個人情報が、独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達されます。

XII 入試情報開示

○入学者選抜試験個人成績の開示

令和4年度（2022年度）入学者選抜試験に係る志願者の個人成績を次により開示します。

1 開示内容

(1) 試験成績

【得点】 個々の科目の得点及び総合得点を開示します。

【順位】 総合得点による順位を開示します。

※各選抜区分において、総合的な判定を行っている学部・学科等については、得点の代わりに段階別評価を開示する場合や、順位を開示できない場合がありますのでご了承ください。

(2) 調査書

開示しません。

2 開示請求登録期間

入試成績開示請求登録は、インターネット出願登録サイト上で出願手続と同時に行う必要があるため、登録期間は各選抜区分のインターネット出願登録及び入学検定料支払い手続き期間に準じます。開示を希望する場合は、出願登録時に「入試成績開示請求」の欄を「希望する」と選択してください。なお、この登録期間以外に開示請求登録を行うことはできませんので、注意してください。

3 開示期間

令和4年（2022年）5月1日（日）～5月31日（火）

4 開示請求者

志願者本人に限ります。（代理人による請求は認めません。）

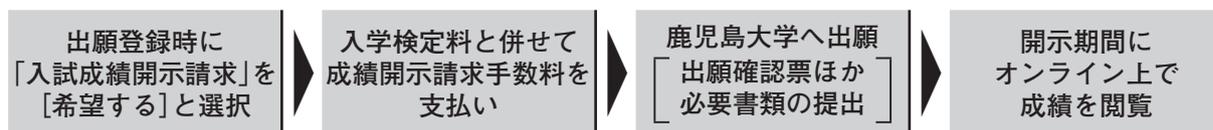
5 成績開示請求手数料

1選抜ごとに500円を徴収します。入学検定料の支払い時に併せてお支払いください。

なお、払込手数料は志願者負担となります。

6 開示請求の流れ

入試成績開示はオンライン上で実施します。詳細は以下のとおりです。



※開示期間中は受験番号・生年月日・インターネット出願登録時のセキュリティコードで専用サイトにログインし、入試成績を確認できます。詳細は令和4年（2022年）4月下旬頃に掲載しますので、以下のURLからご確認ください。

入試成績開示案内ページ（URL）<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/kaiji.html>

7 その他の注意点

- (1) 令和3年度（2021年度）入試以前の個人成績については開示しません。
- (2) 上記開示期間外における成績開示は行っていません。
- (3) 郵送、電話、メール及び学生部入試課の窓口での開示請求については受け付けません。

○問題及び正解・解答例の公表

入学者選抜終了後、「問題」及び「正解・解答例」を本学が指定する時期に本学ホームページ（<https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/kakomon.html>）上で公表します。

なお、次の点に留意してください。

1. 正解・解答例については「例示」であり、複数の正解・解答例があり得ます。
2. 正解・解答例に代えて、出題意図を公表する場合があります。
3. 本学の問題又は正解・解答例を利用（複製・譲渡）する場合は、所定の書類を学生部入試課へ必ず提出してください。

XII 障害のある入学志願者の事前相談

学校教育法施行令第22条の3に定める障害等（次表参照）のある志願者又は発達障害のある志願者で、その障害等の程度に応じ、受験上及び修学上の特別な配慮を必要とする者は、事前に本学と相談してください。

なお、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合も事前相談が必要です。

区 分	障 害 の 程 度
視 覚 障 害 者	両眼の視力がおおむね0.3未満のもの又は視力以外の視機能障害が高度のもののうち、拡大鏡等の使用によっても通常の文字、図形等の視覚による認識が不可能又は著しく困難な程度のもの
聴 覚 障 害 者	両耳の聴力レベルがおおむね60デシベル以上のものうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの
肢 体 不 自 由 者	1 肢体不自由の状態が補装具の使用によっても歩行、筆記等日常生活における基本的な動作が不可能又は困難な程度のもの 2 肢体不自由の状態が前号に掲げる程度に達しないものうち、常時の医学的観察指導を必要とする程度のもの
病 弱 者	1 慢性の呼吸器疾患、腎臓疾患及び神経疾患、悪性新生物その他の疾患の状態が継続して医療又は生活規制を必要とする程度のもの 2 身体虚弱の状態が継続して生活規制を必要とする程度のもの

1 事前相談の期間

原則として、各選抜区分の出願期間開始日の14日前までとします。

2 事前相談の方法

必要書類をご提出いただく前に、まずはメール又は電話により学生部入試課へご連絡ください。内容をお伺いしたうえで、必要書類等をご案内いたします。

3 必要書類及び提出方法等

事前相談書及び医師の診断書等を学生部入試課へご提出ください。様式などの詳細は本学ホームページの「障害のある入学志願者の事前相談について」を参照してください。

(URL) <https://www.kagoshima-u.ac.jp/exam/jizensoudan.html>

4 事前相談における留意事項

- (1) 相談の内容によっては、本学での試験実施までに対応が間に合わず、特別な配慮が講じられない場合がありますので、できるだけ早い時期にご相談ください。
- (2) 事前相談は、出願を予定している全ての選抜区分について行う必要があります。
- (3) 事前相談のための必要書類は、出願書類等に同封せずに別途送付してください。

5 事前相談に関する連絡先及び書類送付先

〒890-8580 鹿児島市郡元一丁目21-24 鹿児島大学学生部入試課入試実施係

E-mail : nyushi@kuas.kagoshima-u.ac.jp TEL : 099-285-7355

(電話による連絡は土曜日・日曜日・祝日・大学が指定する休日を除きます。)

XV 学生寮，入学料免除制度，入学料徴収猶予制度，授業料免除制度及び奨学金等

次の項目の詳細については，鹿児島大学学生部学生生活課にお問い合わせください。

(土曜日・日曜日・祝日・大学が指定する休日を除く。)

学生寮 …………… 学生企画係 TEL 099-285-7340
 入学料免除制度，入学料徴収猶予制度，授業料免除制度 …… 経済支援係(免除担当) TEL 099-285-7033
 奨学金 …………… 経済支援係(奨学金担当) TEL 099-285-7329

1 学生寮

本学には，学生の居住施設としての学生寮及び外国人留学生のための国際交流会館があります。

学生寮に入寮を希望する場合は，本人の申請に基づき選考を行い，経済的困窮度の高い者から優先的に入寮が許可されます。

なお，学生寮に入寮できる条件は，原則として，自宅から公共交通機関を利用して，通学に90分以上を要する者です。

(1) 概要

2021年4月現在

寄 宿 舎 名	とそ 唐 湊 寄 宿 舎		さくらがおか 桜ヶ丘寄 宿 舎	
男 女 の 別	男 子 寮		女 子 寮	
建 物 名	A 棟	B 棟	唐 湊 女 子 寮	桜ヶ丘女子寮
収 容 定 員	76人	92人	81人	99人
寄 宿 料 (月 額)	4,300円	4,300円	4,300円	5,900円
寮 構 造	鉄筋5階建	鉄筋5階建	鉄筋4階建	鉄筋5階建
建 築 年 度	昭和57年	昭和58年	昭和41年 平成13年全面改装	昭和49年 平成20年一部改装
居 室 の 形 態	個室	個室	個室	個室
入居対象学部等	全学部 (大学院生を含む。)		医学部・歯学部を除く 全学部(大学院生を含む。)	医学部・歯学部のみ (大学院生を含む。)
寮から各キャンパスへの通学所要時間	※郡元キャンパスまで，徒歩約15分 ※下荒田キャンパス(水産学部)まで，徒歩約30分 ※桜ヶ丘キャンパス(医学部・歯学部)まで，バス，電車等を利用し約1時間			桜ヶ丘キャンパス内(医学部・歯学部)
諸 経 費	光熱水費など 月額 7,000円			
管 理 人	(各管理人の勤務時間) 唐湊寄 宿 舎 (男子寮)：平日10時～17時 唐湊寄 宿 舎 (女子寮)：平日9時～17時 桜ヶ丘寄 宿 舎 (女子寮)：平日10時～17時			
所 在 地	唐湊寄 宿 舎 〒890-0081 鹿児島市唐湊三丁目3-1 桜ヶ丘寄 宿 舎 〒890-0075 鹿児島市桜ヶ丘八丁目35-1			
そ の 他 設 備 等 に つ い て	食事なし(自炊可能) キッチン，トイレ，浴室，洗面所は共同 洗濯機，乾燥機を各階に設置			

※寮にはインターネット光回線が配線されていますので，Wi-Fiは各個人で契約すれば利用できます(使用料は個人負担)。

※寮にエレベーターはありません。また，バリアフリー化(スロープ，身障者用トイレ，手すり)についても未整備です。

(2) 学生寮への入寮手続について

学生寮への入寮を希望する者は，次の内容を確認し，入寮者募集要項及び入寮願書を取得のうえ，申請してください。

①入寮者募集要項及び入寮願書の公表 令和3年(2021年)12月中旬

②取得方法

- 鹿児島大学ホームページからダウンロード（A4用紙に印刷）
（URL）<https://www.kagoshima-u.ac.jp//education/ryou.html>
「鹿児島大学」→「入学希望」→「入学時の必要経費，奨学金等」の「学生寮」をクリック

- 郵送による請求

次の要領により，⑤の担当部署へ請求してください。

- ・返信用封筒（「角形2号」封筒に140円切手を貼付し，送付先の郵便番号，住所及び氏名を明記したもの）を同封のうえ，請求する封筒の表に「学生寮入寮願書請求」と朱書きし，入学試験関係書類とは別に請求してください。
- ・郵送による請求は，令和4年（2022年）1月27日（木）まで受け付けます。

③申請受付期間

令和4年（2022年）1月28日（金）から2月10日（木）17時まで必着のこと。

④入寮選考結果の通知

対 象	発 送 日
一般選抜（前期日程），AO型選抜，学校推薦型選抜，私費外国人学部留学生選抜，国際バカロレア選抜，自己推薦型選抜，学部編入学及び大学院入学予定者	令和4年（2022年）3月6日（日）
一般選抜（後期日程）	令和4年（2022年）3月20日（日）

⑤担当部署

〒890-0065 鹿児島県鹿児島市郡元一丁目21-30
鹿児島大学学生部学生生活課学生企画係（共通教育棟1号館1階）
TEL：099-285-7340

※新型コロナウイルス感染症の流行状況によっては，学生寮への入寮手続き等が変更になることがあります。変更となる場合は決定次第，ホームページで公表いたします。

2 アパート・マンション・食事付下宿について

学生用のアパート・マンション・食事付下宿は，鹿児島大学生生活協同組合で紹介しています。

(1) 紹介時期 通年

(2) 場 所 鹿児島大学生協すまいの窓口（中央食堂裏） 2月中旬～3月末は中央食堂内特設会場（郡元キャンパス）

(3) 家賃などの目安

アパート木造（19.4～22.7㎡）	20,000円～30,000円（キッチン，バス，トイレ付）
1K及びワンルームマンション（16.2～25㎡）	28,000円～45,000円（キッチン，バス，トイレ付）
1K及びワンルームマンション（25～35㎡）	42,000円～55,000円（キッチン，バス，トイレ付）
食事付下宿（17.9㎡）	69,800円

(4) 問い合わせ先

鹿児島大学生生活協同組合すまいの窓口 TEL：099-255-3427

インターネットでのお部屋さがしは

「お部屋さがし」のボタンを押してください。

「合格前の仮予約」については，鹿児島大学生協にお問い合わせください。

3 入学科免除制度

『高等教育の修学支援新制度』に基づき日本学生支援機構の給付型奨学金の支援区分に応じて免除される制度があります。

4 入学科徴収猶予制度

経済的理由により納付期限までに入学料の納付が困難であり，かつ，学業優秀と認められる者，入学前1年以内に学資負担者が死亡した者，本人又は学資負担者が地震や風水害などの災害を受けたことにより，納付期限までに入学料の納付が困難であると認められる者には，本人の申請に基づき選考のうえ，入学料の徴収が一定期間猶予される制度があります。

なお、日本学生支援機構の給付型奨学金を申請中の者または申請予定の者は採用が決定するまでは一定期間猶予されます。

5 授業料免除制度

『高等教育の修学支援新制度』に基づき日本学生支援機構の給付型奨学金の支援区分に応じて免除される制度があります。

入学料免除・徴収猶予及び授業料免除の申請手続きについては、合格後に配布される「入学案内」にて概要をご案内するほか、令和4年2月初旬（予定）本学ホームページ（教育・学生生活→学費・経済支援、授業料免除及び入学料免除・徴収猶予）にも掲載しますので、必ず確認しておいてください。

6 奨学金

(1) 日本学生支援機構奨学金

学業・人物ともに優秀であって経済的理由により修学が困難と認められる学生に対し、本人の申請に基づき選考のうえ、奨学金が貸与・給付されます。

奨学金の種類には、貸与型と給付型があります。

【貸与型】（金額は令和3年度）

貸与型には、「第一種奨学金（無利子）」と「第二種奨学金（有利子）」があり、第一種・第二種の併用貸与も可能です。また、1年次において入学月を始期として奨学金の貸与を受ける者は、「入学時特別増額貸与奨学金（有利子）」を併せて申請することが可能です（編入生の場合は、編入学年月を貸与始期とする者のみ）。

	種 別	貸 与 額
貸与型	第一種奨学金 （無利子）	自宅通学：20,000円, 30,000円, 45,000円 自宅外通学：20,000円, 30,000円, 40,000円, 45,000円, 51,000円
	第二種奨学金 （有利子）	20,000円～120,000円の間で1万円単位で選択可
	入学時特別増額貸与奨学金 （有利子）	100,000円, 200,000円, 300,000円, 400,000円, 500,000円

【給付型】（金額は令和3年度）

給付型は、『高等教育の修学支援新制度』の一つとして2020年度より新たに開始された原則、返還義務のない奨学金です。貸与型との併給も可能です。給付奨学金の受給者は、入学料及び授業料減免の対象となりますが、別途手続きが必要です。

	学種・世帯の所得金額に基づく区分	通学形態		入学料・授業料減免
		自宅通学	自宅外通学	
給付型	第Ⅰ区分	29,200円 (33,300円)	66,700円	全額免除
	第Ⅱ区分	19,500円 (22,200円)	44,500円	2 / 3 免除
	第Ⅲ区分	9,800円 (11,100円)	22,300円	1 / 3 免除

※生活保護（扶助の種類を問いません。）を受けている生計維持者と同居している人及び児童養護施設等から通学する人は、上表のカッコ内の金額となります。

また、第一種奨学金との併給の場合、第一種奨学金の貸与月額が制限されます。

(2) 鹿児島大学離島高等学校出身者支援スタートアップ奨学金

鹿児島県内の離島地域に所在する高等学校を卒業し現役で鹿児島大学に入学した学部生のうち、入学年度の本学前期分授業料免除を申請したうえで、許可された学生を対象に、予算の範囲内で25万円を給付する制度です。

(3) その他の奨学金

日本学生支援機構のほか、都道府県市町村奨学金や各種団体奨学金があり、本人が直接出願するものと大学を通して行うものがあります。

なお、団体等によっては、日本学生支援機構やその他の奨学金との重複採用を認めないことがあります。

7 保険

(1) 学生教育研究災害傷害保険

体育実技や実験実習・課外活動中には、万全の注意を払っていても不幸にして不慮の事故により負傷・後遺障害といった災害を被ることがあります。

このような正課中、学校行事中及び課外活動中に被った災害・傷害（体育実技・課外活動中のケガ、実験中の火傷等）に対する補償制度として、「学生教育研究災害傷害保険」があります。この保険は通学中等担保特約付きとなっていて、通学中の事故についても補償されます。

その他、日本国内外において他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより、法律上の損害賠償責任を負担することによって被る損害を補償する制度として「学研災付帯賠償責任保険」があり、Aコース（正課中、学校行事中、課外活動中及びその往復（Bコースの補償範囲を含む））及びBコース（インターンシップ、教職資格活動等、ボランティア活動及びその往復）があります。

この保険は「学生教育研究災害傷害保険」に加入した者のみ加入でき、入学後、必要に応じて加入することになります。

学 部	保険料（掛金）	学 部	保険料（掛金）
法 文 学 部 理 学 部 医学部(保健学科)	「学生教育研究災害傷害保険」 3,300円（4年間分）	歯 学 部 共 同 獣 医 学 部	「学生教育研究災害傷害保険」 4,800円（6年間分）
工 学 部	「学研災付帯賠償責任保険」		「学研災付帯賠償責任保険」
農 学 部	Aコース 340円（1年間分）		Aコース 340円（1年間分）
水 産 学 部	Bコース 210円（1年間分）		Bコース 210円（1年間分）

(注) 保険料は、改定されることがあります。

(注) 医学部及び歯学部は「学生教育研究災害傷害保険」の「接触感染予防保険金支払特約」（70円・4年間分、100円・6年間分）及び「学研災付帯賠償責任保険」のCコース（医療関連実習及びその往復：2,000円・4年間分、3,000円・6年間分）が必要となります。

詳しくは、鹿児島大学生生活協同組合（099-255-0131）にお問い合わせください。

(2) 学生総合共済・学生賠償責任保険

鹿児島大学生生活協同組合が扱っている24時間保障の「学生総合共済・学生賠償責任保険」は、学内外の日常生活で生じるスポーツ事故、交通事故、一時的な病気、その他について必要な補償が受けられる制度です。

詳しくは、鹿児島大学生生活協同組合（099-255-0131）にお問い合わせください。

8 入学時の必要経費

入学料282,000円、授業料（半期分）267,900円のほかに学友会費（4年間分）20,000円〔歯学部、共同獣医学部は（6年間分）29,200円〕、教科書代等15,000円～30,000円程度の所要経費が見込まれます。

その他、学部によっては、後援会費等の諸経費が別途必要な場合があります。詳しくは、各学部の担当係（裏表紙参照）にお問い合わせください。

※ 共同獣医学部では、講義、演習及び実験・実習に伴う必要な交通費・宿泊費などの経費について、学生負担をお願いする場合があります。

鹿児島大学位置図



鹿児島大学各学部等の連絡先一覧

学部地区	学部等	担当係名	所在地	電話番号
A 郡元キャンパス	学生部入試課	入試実施係	〒890-8580 鹿児島市郡元一丁目21-24	099-285-7355
			E-mail : nyushi@kuas.kagoshima-u.ac.jp ※回答に正確を期すため、メールでの問い合わせを推奨しております。	
	法文学部 教育学部 理学部 工学部 農学部 共同獣医学部	学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21-30	099-285-7525
		教務係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目20-6	099-285-7713
		学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21-35	099-285-8025
		学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21-40	099-285-3066
	学生係	〒890-0065 鹿児島市郡元一丁目21-24	099-285-3553	
B 桜ヶ丘キャンパス	医学部	医学教務係	〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘八丁目35-1	099-275-6721
	歯学部	保健学教務係		099-275-6724
		歯学教務係		099-275-6040
C 下荒田キャンパス	水産学部	学生係	〒890-0056 鹿児島市下荒田四丁目50-20	099-286-4040

※学生部入試課へのアクセス

JR 鹿児島中央駅東口バスのりば「東14」から鹿児島交通バス「18 大学病院線」, 「東15」から市営バス「11 鴨池・冷水」, 「20 緑ヶ丘・鴨池港」, 南国交通バス「[N39] 武岡・鴨池港」, 「東22」から鹿児島交通バス「19 紫原・桜ヶ丘」を利用し, 「鹿大正門前」下車, 徒歩約2分

鹿児島大学ホームページアドレス

<https://www.kagoshima-u.ac.jp/>